

足尾植樹デー & 日光東照宮山行報告



【山行日】2018年4月21(土) 快晴

【集 合】栃木市運動公園P AM 7:30

【費 用】マイカー1台 : 1,300円

【メンバー】CL:渡辺、岩淵、大西、島田
鈴木、福田

【コースタイム】栃木市運動公園 P7:30=植樹祭

P8:40~銅金親水公園 9:00/10:00~植樹地 B ゾーン

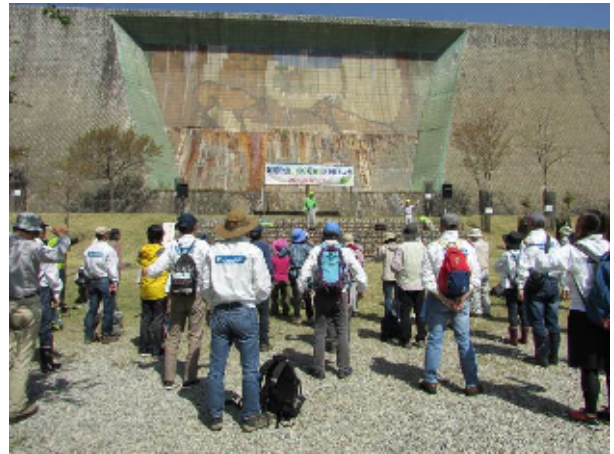
10:10/10:30~銅金親水公園 10:40/11:30~植樹祭

P11:40 ~ 日光東照宮 P12:10 ~ 東照宮

12:20/13:40=道の駅「日光」14:00/14:30=

栃木市運動公園 P15:30

今朝7時30分栃木市運動公園へ『第23回春の植樹デー』に参加するメンバーが集合し、会場の銅親水公園へ向け出発します。途中、コンビニに寄り買い物やトイレを済ませ、東北道・日光宇都宮道を走り会場の臨時駐車場へ着きました。ここから荷物を持って、開会式会場まで歩いて行きます。今日は天気が良く、会場まで歩いて行くのに汗ばむくらいの暑さです。私たちは早めに着いたので、休憩するベンチとテーブルを確保し、9:30の開会式まで待つことにします。周りを見渡すと例年なら桜が咲いているか、つぼみの年もありましたが今年は葉桜で、山肌は植樹した木々が根付き新緑がまぶしい光景が見られました。会場の周りのテントには、



地元の山菜や三陸の海産物が並び、開会式までの時間に皆さんお目当てのものを買うことが出来ました。今年は9時30分丁度開会式が始まり、地元の歌手「関口ゆき」さんの歌で始まり、多くの来賓の方々の挨拶が続き、『足尾に緑を育てる会』会長が作業上の注意事項や苗木の植え方と準備体操まで一人でやられました。その後全員広場に集めて記念写真を撮り、植樹する場所に向かいました。

Aゾーンの「戸四郎沢下部」は階段を700段上

がるので、私たちはBゾーン「アカン沢下部」に向かって歩いて行きます。入口で苗木を貰い、階段を上がって一番上の段まで行き、クワと土、水を貰って植樹を始めました。小さな鍬で穴を掘り苗木を植えますが、穴を掘るのが大変で汗が出てきました。掘った穴に新しい土を入れ苗木を置き、上から掘った土を掛けて水をやり足で周りを踏み固めて終了です。2本の苗木を植えて『早く大きくな～

れ』と祈ってから下山しました。途中、去年や一昨年に植えた苗木を見ると、無事に根付き新芽が元気に出て来ていました。今までは芽吹きが無いので、根付いたか解りませんでした。今年はずいぶん早く新緑が早いので確認でき嬉しかったです。銅親水公園まで歩いて戻り、手を洗いトイレを済ませて、ちょっと早い昼食にする。11時からスタッフの方々が作ってくれた「松木汁」が振舞われ、持参の器を持って「松木汁」を頂きました。私たちのテーブルにはお赤飯やポテトサラダ、出汁巻き卵、筍やフキの煮物が並び、超豪華なランチをいただきました。青空の下で美味しい御馳走をお腹いっぱいいただき大満足でした。昼食が済んだら駐車場まで戻り、日光東照宮に向かいます。いつもは山に登りますが、今年



は修復作業が済み、装いを新たにされた東照宮を見てみたいと計画しました。ところが、連休初日とあって駐車場の手前から渋滞し、車を止めるまでに時間がかかります。さらに東照宮の拝観券を求めると、売り場の前に大行列が出来ています。やっと拝観券を購入し中に入り、修復された三猿や陽明門をじっくり見学しました。さらに眠り猫を見てから、長い石段を登って奥宮まで行きました。奥宮から戻り靴を脱いで拝殿に上がり、宮司さんの説明を聞きます。戻って陽明門を出て左手の本地堂へ行き、鳴き竜を見学しました。東照宮をあとにして大猷院から二荒山神社を廻り駐車場へ戻りました。途中、道の駅「日光」へ寄り買い物し、栃木市運動公園へ戻りました。尚、下野新聞の情報によると、21日の植樹デー参加者は1150人だったそうです。参加者の皆さん、本日は大変お疲れ様でした。

渡辺ト 記